

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に 向けた取組みの基本方針を策定

～東京メトログループの安全・サービス等を総点検します～

東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）グループでは、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、本年10月に「2020年東京オリンピック・パラリンピック対策推進本部」を社内に立ち上げ検討を進めているところです。

本日開催いたしました同本部会議において、東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた東京メトログループとしての取組みの基本方針を別紙のとおり策定しました。

この基本方針に基づき、今後は以下のとおり進めてまいります。

今後の進め方

① 東京メトログループの安全・サービス等を総点検



※とりまとめの過程で具体化できた施策は順次実施

② 来夏に計画のとりまとめを行う

これまで、東京メトログループでは「安心＝安全＋サービス」との考えのもと、お客様等のご意見も参考にしながら各種施策を進めてまいりました。さらに今後は、オリンピック・パラリンピック開催都市の重要な交通インフラとしての観点から、安全性やサービス水準をこれまで以上に向上させるとともに、より楽しくご利用いただくことを目指します。

そのために必要な施策を実施していくにあたり、3つの視点（別紙参照）から、あらためて東京メトログループの安全・サービス等を総点検いたします。なお、総点検の実施にあたっては、実地調査も通じ様々な分野の方からご意見をいただきながら、進めてまいります。

この総点検の結果や、国や東京都における動きを踏まえ、都営地下鉄をはじめとする鉄道事業者等との連携も視野に入れながら施策を具体化し、順次実施してまいります。それらの施策も含め、オリンピック・パラリンピックに向けた計画を、来夏にとりまとめまいります。

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた取組みの基本方針

- 東京メトログループの役割を再認識し、
3つの視点から各種施策を実施してまいります

【東京メトログループの役割】

「東京の案内役」

「鉄道ネットワークのつなぎ役」

「首都東京は、政治・経済・商業などの中心であるとともに、テーマパーク的要素を持つ魅力的な国際都市。この東京をお客様に存分に楽しんでいただきたい。我々東京メトロが、責任と自信を持ってご案内いたします。」

【3つの視点】

視点 1

[世界トップレベルの地下鉄の安全を]

視点 2

[地下鉄をわかりやすく快適に]

視点 3

[地下鉄を使って東京を楽しく]

ただ乗るだけではない、楽しい「移動空間」を提供

- 全てのお客様が安心してご利用いただける、
世界トップレベルの安全性と安定輸送を誇る
地下鉄を目指します。

1

自然災害に強い地下鉄

地震・浸水等の自然災害への不安を感じることなく、安心して地下鉄をご利用いただけるよう自然災害対策を万全にします

点検の
ポイント(例)

- ・震災時の帰宅困難者をスムーズに受け入れられる体制か？
- ・駅出入口からの浸水は、全て防ぐことができるか？

2

セキュリティ強化

安心して地下鉄をご利用いただけるよう、セキュリティをこれまで以上に強化します

点検の
ポイント(例)

- ・駅構内、車内のセキュリティ向上のために何ができるか？

3

ホームドア整備

ホーム上を安心してご移動いただけるよう、可能な限りホームドア整備を進めるなど、ホーム上の安全性を向上させます

点検の
ポイント(例)

- ・新型タイプのホームドアの導入ができないか？
- ・ホームドア設置までの間、他に転落防止の対策はないか？

4

さらなる安定輸送

多くのお客様をお迎えした際も、スムーズにご移動いただけるよう、需要予測に基づいた運行計画により、さらなる安定輸送を目指します

点検の
ポイント(例)

- ・お客様が多数集中しても遅延のない運行が確保できるか？
- ・相互直通先との連携は十分に取れているか？

- ・ユニバーサルデザインの観点から、
全てのお客様にとって、
便利で快適な地下鉄を提供します。

1

お客様へのご案内強化

お客様が必要な情報を、必要な時に・わかりやすく
入手できるよう、ソフト・ハード両面からご案内を
強化します

点検の
ポイント(例)

- ・お客様にわかりやすいサインシステムとなっているか？
- ・海外からのお客様に対して、駅係員等、人的な対応は十分か？

2

便利な駅空間の創造

便利な駅空間をご利用いただけるよう、スムーズな
移動ができ、きれいで明るい駅を創造します

点検の
ポイント(例)

- ・段差の不便を感じることなく、ご利用いただけるかどうか？
- ・駅全体が利便性の高い心地よい空間となっているか？

3

ご利用機会の拡大

より幅広いシーンでご利用いただけるよう、運行時間
や乗継などの利便性を向上させます

点検の
ポイント(例)

- ・開催期間中のダイヤは観戦や観光に便利なものか？
- ・これまで以上にIC乗車券の活用ができないか？

- ・ 移動時間を楽しく過ごしていただくとともに
沿線エリアの活性化にも貢献します。

1

情報提供の充実化

豊富で有用かつタイムリーな東京の情報を得て、より楽しく過ごしていただけるよう、様々な媒体を通じて情報提供していきます

点検の
ポイント(例)

- ・タブレット端末等を活用し、ご案内をさらに充実できないか？
- ・車内や駅で適切な情報を提供するための仕組みができているか？

2

駅構内・車両のエンターテインメント空間化

移動時間中もより楽しく過ごしていただけるよう、駅や車内をエンターテインメント空間にします

点検の
ポイント(例)

- ・車内ディスプレイでは、お客様が興味を持てる内容を流せているか？
- ・インターネット等の通信利用環境は、十分整っているか？

3

沿線エリアの活性化

東京をより楽しく過ごしていただけるよう、大会開催により熱気あふれるまちをさらに盛り上げるため、沿線地域と連携します

点検の
ポイント(例)

- ・沿線地域とともに、地域の魅力を伝える役割を果たせているか？